



Council No.4 第35期

Sunny Side Letter

ITC-J 第41期 テーマ

柔軟な思考と発想で
新しいエポックを

カウンスル No.4 第35期テーマ

窓を開けて

©DESIGNALIKIE

Vo1.35 No.2
Apr. 2023

ITC-J 宣誓

我々、インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパンのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan,
hereby pledge to improve our communication and leadership skills,
in order to achieve greater understanding throughout the world.

目 次

会長メッセージ	1
スピーカー紹介	2
スピーカー紹介	3
後期プログラム紹介	4
後期プログラム紹介	5
クラブ自慢	6
クラブ自慢	7
クラブ自慢・スピーチコンテスト委員長コメント	8
インフォメーション	9
第35期第二回会合プログラム	10

年間テーマ



ITC-J

「柔軟な思考と発想で 新しいエポックを」

カウンスル No. 4

テーマ 「窓を開けて」

- 目標
1. 会員間の親睦を深める。
 2. チャレンジ精神を大切にする。

カウンスル No. 4 会長

村上 洋子

会員の皆様のご協力のもと、第一回会合を無事に終えることができました。
Zoom 会合を開催するということが役員会にとっても会員にとってもチャレンジでしたが、ブレイクアウトルームでのプログラムを含め、会員の皆様から「楽しかった」とのご意見を多くいただき、心より安堵いたしました。

第二回会合は、久しぶりに対面にて開催できる運びとなりました。
ホステスクラブには数年ぶりで準備委員会を立ち上げていただき、役員一同委員会に出席させていただき、話し合いを持ちました。多くの質問や意見が出され、和気あいあいとした雰囲気の中、確実に私たちがコロナ禍に悩まされる前の状態に戻ってきているのだと実感できました。

私たちは「コロナ禍」という思いもしなかった苦しみ、寂しさ、悲しみを経験いたしました。これらを克服できるのは、私たち一人ひとりの意識の変化と覚悟、そして互いのゆるぎない信頼があつてのことだと思えます。

時代は確実に進み、また新しい出会いや喜びが待っています。
これからも、何事にも前向きに、チャレンジしたいと思っております。

スピーカー 紹介



福山クラブでは近年会員数が減っていることから、今期もスピーカーひとりのデモンストレーションでのスピーチコンテストが行われました。通常のコンテストのようなドキドキ感は無かったものの、カウンスルのスピーチコンテストに出場しなければならないという重責を背負うことになりました。スピーチの内容は身近なことを題材にしたつもりですが、内容を覚えられないことにとっても苦戦致しました。

クラブ内で3名の方が評価を下さし、とても良い気づきを与えてもらったので、スピーチの内容も少し修正いたしました。本番に向けて準備をしなければと日々思っているのですが、気分が乗らないのが今の悩みです。

福山クラブ 早間文子



カウンスルNo.4第一回会合で行ったブックレビューの本に「認知症世界の歩き方」を選びました。その関係で、スピーチは認知症に関係したことを話そうと思っていました。

3つの論題が送られてきました。

その中に「健康」があり、それを選び、スピーチの作成にかかりました。導入の部分・本論の部分・結論の部分と3つの大きな柱を立て、それぞれを書き込みました。

その後言葉が流れる様に移行するよう構成を考えました。審査員の方に「話の移行がうまくいっていますね」と褒めていただきほっとしました。

評価の方の意見を参考にして一部手直ししてカウンスルに臨みます。クラブの代表という事を頭に入れクラブの皆様を恥をかかせないように、出来る範囲で、自然体で頑張りたいと思っています。

岡山クラブ 時光育子



クラブ例会の2月の行事で、お役が当たったのでやらなければ、という軽い気持ちでスピーカーを引き受けましたので、カウンスル出場など思っておりませんでした。

私の身近な時代遅れの失敗談を、ありのままに自分の言葉でお話しております。

断捨離がブームの時代、出来るだけ物を所有せず暮らしたい、でも捨てられない物や執着心もあります。また人それぞれの価値観や、生き方や心の支えがあります。

ある物にこだわり、生き甲斐を持って暮らすその人のやり方もいいと思います。

今はクラブの皆さんに励まされ応援して貰っています。当日は平常心でやれることを願っておりますが私はもう高齢です。

現在の心境を一句「春うらら無理の効かない 齢を知る」と詠みました。どうか皆さんにご迷惑をお掛けません様に終わる事をひたすら願っております。

安芸クラブ 木村清美



デモンストレーションからの出場とはいえ、久しぶりのカウンスルスピーチコンテストへの出場に緊張しておりますが、これこそITC-Jと思い、頑張るつもりです。

この歳になって頑張れるものがあるというのは幸せなのかもしれません。学生時代の楽しかった思い出や友人の顔を思い浮かべながらスピーチしたいと思います。

皆様にお目にかかれることのほうが、ずっとずっと楽しみです。

岡山あくらクラブ 原 順子



先日、ひがし広島クラブ主催「小中学校スピーチコンテスト」の評価者として参加させていただきました。

参加者全員が時間をかけて練り上げられた努力が垣間見える構成とその内容、そしてなにより驚いたのは、壇上で大勢を目の前にしても緊張感を微塵も感じさせず堂々と臨んでいる真摯な姿勢でした。この瞬間に向けて日々練習を積まれたのでしょうか。

その姿が思い浮かびなんとも愛おしく、と同時に子どもといえども尊敬に値する大きな姿に只々心服いたしました。

私は緊張しやすく、それが顕著に声の震えへと表れます。

頭の中は纏まりがなくなり、口から出る言葉もやはり纏まりがないものとなります。

この度の選出を有難く好機とし、まずは「緊張」を克服すべく努めさせていただこうと存じます。

生き生きと輝いた小中学の先輩達を目指して！

福岡クラブ 浅井佳江

スピーカー 紹介



我がクラブは毎年、スピーチコンテストの例会の月に、全員参加のデモンストレーションを行っています。その中からクラブ代表を決定しております。少人数クラブ（6名）なので、色々と制約・条件があり、クラブ代表のメンバーも固定化しています。

しかし、「クラブ代表をカウンスルに」との思いから、毎年クラブ代表をカウンスルに送っています。

娘や孫たちとの同居が起因となり、築50年近い家を解体し、60年保証の家を新築しました。そこで、題名を「我が家の終活」としてスタートしたのですが、スピーチ原稿とはいいがたいものでした。会員からの提案により、「過去と未来の分岐点」に変更しました。

分岐点である終活について、どのように展開し、又まとめていけばよいのか本当に悩みました。

四半世紀のボランティアも含めて、50歳からの25年間の歩みが浮き彫りとなり、改めて振り返ることができました。

ひがし広島クラブ 坂本公子



一昨年に出場しましたので、しばらく出場することはないと思っていました。

ところが今年は誰も出る人がいなくて、「それはそれでいいやん」と思っていたのですが、「クラブから必ず代表一名は出すべき」という強い意見に押され、仕方なく出場することになりました。

今期はITC-Jクラブ会長、他にも2つのクラブの代表をしていますので、非常に忙しく、そんな中で、苦手なスピーチの原稿を書くのは大変なことです。歳ですから無理はできません。すこし無理すると体調を崩します。

昨年暮れから1月例会の準備で、プログラムのチラシや会長原稿作成等、他のクラブの雑用も多々あり、その上スピコンの原稿で、お正月の準備もろくにできませんでした。

それでも1月8日には、クラブで何とか発表はしましたが、これからカウンスルに向けて、練り直します。「ああしんど！」が私の今の想いです。与えられた機会ですから、体調に気を付けて頑張ります。

バイリンガル西条クラブ 乙野靖子



私は制限されたコロナ禍で気づいた「当たり前有難さ」に感謝をしつつ、現在幸せに生活をしています。コロナ禍だからやりたくても出来ないもどかしさ、我慢はもう経験したくありません。

6年ぶりに英語のスピーチコンテストに挑戦します。今出来ることを思い立ったらやっておこう！自分のブラッシュアップの為に出場しよう！と思いました。何年も日常的に英語を話していないので、英語の単語や文法もすっかり忘れていました。

しかしコンテストに挑戦することで、自分自身の勉強にもなり、もうワンランク上の自分に出会えるのではないかとワクワクしています。日頃より広島から世界へアピールしたい！と思っていた論題にピシヤリと当たりましたので驚きました。

これはITC-Jスピーチコンテストでなくても、私が世界に語らなければならない使命だと思ってスピーチに臨みます。

安芸クラブ 沖野有紗



私は今ITC-Jの中で2つのバイリンガルクラブと2つの日本語クラブに所属しております。4つのクラブに所属しているのは私だけです。

またカウンスルはNo. 3, 4, 6の会員でもあります。ですからスピーチコンテストの出場者になる機会が多く、また国際がありましたところは、英語のスピーカーとして2度外国で出場した経験もあります。スピーチコンテストの最多出場者だと思います。

出場するたびに同じ勝負服を着ます。そして自分が気持ちよく落ち着いてスピーチができることだけを願います。そして「高山さんのスピーチを聴けて良かった」と聴衆に思っただけのような気合を入れます。スピーチコンテストこそ私のことを会員の皆様にご存知いただく一番の機会です。ステージから嬉しい出会いを持つことができます。

この組織に入って30年になります。年数で言えばベテランです。努力は裏切らないと信じて頑張ります。

バイリンガル西条クラブ 高山敦子

後期プログラム紹介

ひろしまクラブ 前田利子



ひろしまクラブは今年40周年を迎えました。会長テーマ「故きを温ねて 新しきを知る」に沿って、改めてクラブの40年を振り返るプログラムを考えました。

会員にとって毎月の例会が楽しく心に残るようにと願って計画しました。

40周年記念例会をすることに決定し、心掛けたのはしっかりとした準備です。

委員会では、遠慮なく心を割ってコミュニケーションを取ることができました。

お互いに信頼できるメンバーとなり、活動できたことに感謝しています。

5月	11日(木)	広島アンデルセン	40周年を迎えて	<ワールドカフェ>ワークショップ 論題 「G7を考える」
6月	15日(木)	広島アンデルセン	40周年を迎えて	役員就任式・40周年を振り返って ITC-Jの未来に必要なこと

福山クラブ 金子三屋子



福山クラブの前期のプログラムでは、パワーポイントに挑戦しました。後期のプログラムは、スピーチに重点を置いて、組み立てています。

2月例会では、Zoomによるプログラム委員会で、出演者の生い立ちなどを話し合っ
て、なりきりスピーチに挑戦しました。

福山クラブの会員は、スピーチの基礎が出来ているので、それは見事な、なりきり
ぶりでした。思い出に残る例会になったと会員一同、大喜びでした。

5月	19日(金)	福山ニューキャッスル ホテル	新緑 (ハーモニー)	メチャクチャ・ ロバート議事法	ロバート議事法を紐解く
6月	16日(金)	福山ニューキャッスル ホテル	あやめ (メッセージ)	役員就任式 ロバート議事法	ロバート議事法を勉強

岡山クラブ 小倉千真理



会員の皆様に楽しんで頂けるプログラムを作成することを心掛けました。

またプログラムの内容を月ごとに違ったものにするように考えました。

岡山クラブも会員数が少なくなったので、いろいろなお役の方を除けば、プログラム
に参加して頂ける人数は決まってきます。そのようなことも考慮しました。

プログラムとタイムテーブルを照合すると、時間配分が違うこともありますが、経験
豊富な会員の皆様のおかげでタイムテーブル通りに進行しています。

5月	11日(木) 13:00~15:00	ホテルグランヴィア 岡山	思いやる	対面評価・ミニ教育	会員による対面評価のミニ教育と 二組の対面評価を実践する。
6月	8日(木) 13:00~15:00	ホテルグランヴィア 岡山	繋ぐ	役員就任式	第37期役員退任式と第38期役 員就任式を行う。今日の話題

安芸クラブ 南郷みどり



4年目に入ったばかりの私が委員長になったのは、ひとえに鍛えてやろうという先輩
達の思いからだと思えます。今期のワークプランは、会員に問うことから始まりました。

私達はコミュニケーション技術とリーダーシップの向上が指針ではありますが、様々
なプランの中で目的を明確にすることが大切だと感じました。

毎回のプログラムの中で、小さくとも個々人の達成感があるプログラムを目指したい
と考えております。

5月	12日	広島 アンデルセン	旬を愉しみ伝える 力を養う	記事から探そう「世界に 知らせた広島の魅力」	5人のスピーカーによる成り切り スピーチ
6月	9日	広島 アンデルセン	役員就任式	クラブバック	即興スピーチ

後期プログラム紹介

岡山あくらクラブ 松川美由紀



今期の岡山あくらクラブの月テーマである、人生を慶ぶ熟語に沿ったプログラムを考えました。

会員が減少した今、会員にとって無理がなく、楽しみにして参加できることが大切です。

初めてのゲストの方にとっても、容易に学べたり、初めての体験になったり、ご満足いただけたりを企画いたしました。

後期は野外例会もあります。皆様と楽しい思い出を共有したいと思います。

5月	17日(水)	宝塚大劇場	和気藹々	宝塚歌劇団観劇	1日バス旅行
6月	21日(水)	ホテルグランヴィア岡山	一簣之功	役員交代式 全員3分スピーチ	一年の振り返りスピーチ

福岡クラブ 富松香余子



今期はプログラムをより一層充実させ、新入会員の入会に繋がりたいとの思いで作成しました。4月は「新しい出会い」を求めて福岡県を飛び出し、山口県下関長府庭園を会場とする野外例会を企画しています。

美味しい食事を堪能し、その後、同県出身の童謡詩人「金子みすゞを読もう」と題し、講演を行います。「みんなちがって、みんないい」心に響く有名な詩です。

楽しく学べるプログラムなので、ゲストの方々がITC-Jに興味をもってくださることを期待しています。

6月	24日(土) 13:00~15:00	JR博多シティ 会議室(I)	桔梗	役員就任式 3分間スピーチ	役員就任式 来期への提言をする
----	-----------------------	-------------------	----	------------------	--------------------

ひがし広島クラブ 平重映子



少人数クラブであるが故に出来ることですが、会長テーマである「主役は貴女」に沿って会員一人一人が中心となり、プログラムを作りあげていくように努めました。小中学生スピーチコンテストを開催しました。

一同全勢力を使って、カウンスルの皆様にもお力添えいただき、終える事が出来ました。

「楽しく学ぶ」を基本に一回一回充実した例会になるよう努力しています。

5月5日 13:00~15:00	野外例会	心の青春	若菜のしおり ナターシャから学ぶこと	物静かな中に燃えるような情熱、平凡な中に心豊かな暮らし、彼女からたくさんの事を学ぼう。
6月2日 13:00~15:00	東広島市役所 北館会議室	明日への一步	役員就任式 18年目の夜明け	月、1度の歩みも18年目を迎えます。 たくさんの学びに感謝して明日への希望に繋げたい。

バイリンガル西条クラブ 三浦雅美



後期プログラムの作成にあたり、意識したことは「SDGsと平和」に関することです。

- ① 昨年に行ったSDGsを4月例会でより掘り下げて「私達に、そして自分自身に何が出来るか具体的に考え、実践につなげていくこと」を狙いとししました。
- ② 広島サミットが開かれる5月は平和記念資料館や原爆ドームを訪れ、6月例会では外国人ゲストを迎え「平和について」講演して頂き、その後会員で「平和の大切さ」を話し合うという、プログラム設定に致しました。

5月	14日(日)		平和について考える	OUTING	「広島平和記念資料館」と 広島城の見学
6月	11日(日) 13:30~15:30	市役所北館	討論する	Round-table Discussion	外国人ゲストを迎えて座談会 「平和のために何が出来るか」



クラブ自慢

ひろしまクラブは、今期 40 周年を迎えました。現在の会員は 26 名（チャーター会員 5 名含）です。年間テーマ「故きを温ねて新しきを知る」に沿い、9～11 月は、J 会長経験者で ITC-J のお手本の様な御三方をお招きしました。

講演後、会員からは数多くの質問や意見が飛び交い、ITC-J の根本であるコミュニケーションの大切さや真のリーダーシップとは何か、を改めて考える有意義な機会となりました。また、日本ペンクラブから講師を招き、「伝わる文章」を書く秘訣をレクチャーいただくなど、単にお楽しみだけではない、興味深いプログラムも積極的に取り入れています。

今後も、ひろしまクラブは、会員の更なるブラッシュアップに力を注ぐだけでなく、会員減少に歯止めをかけ、会員増強のため、唯一無二の ITC-J の魅力を内外にアピールしていきます。

ひろしまクラブ第二副会長 松野千景

福山クラブは会員 15 名です。40 代から 80 代と幅広く、ジェネレーションギャップが逆にプラスになっている面もあると思っています。チャーターの方達は聞かれた事には答え、また若い世代からは吸収することが多く、会員のコミュニケーションはよく取れて、明るく前向きな楽しいクラブです。Zoom 例会も早くから取り入れ、コロナ禍の中でも例会は一度も休みませんでした。パワーポイントはグループに分かれて 3 ヶ月かけて勉強し、12 月例会に発表。其々に良い作品が出来ました。

2 月例会は「なりきり結婚披露宴でのスピーチ」でした。1 月に新郎、新婦、会社の上司、同僚、友人、叔母、両親、乾杯の挨拶をする人、司会と、全員に役割がある結婚披露宴への招待状を頂きました。本番まで 1 ヶ月ありましたので、其々の役割にあった全員のスピーチで盛り上がり、本当の披露宴のようでした。チームワークと楽しい雰囲気が伝わる集合写真ができました。

福山クラブ第二副会長 豊田麗子



福山クラブ 1



福山クラブ 2



岡山クラブ

伝統を大切にしながら、丁寧に毎月例会を開催する岡山クラブの中でも、特に大切に考えているのがスピーチコンテストです。今期も 4 人のスピーカーを選出し、外部から審査員にもお越しいただき、厳粛な雰囲気の中、2 月例会でスピーチコンテストを開催いたしました。

大変な思いをしながら毎年コンテストを無事に終わると「次は自分の番かもしれない」と次のコンテストに向かって、皆が頭の中でおぼろげに次のスピーチを考え始めます。

毎年毎年スピーチコンテストを開催することは簡単なことではありませんが、スピーチの大切さを会員が感じているからこそ通例化し、それがトレーニングにもなり、力にもなっていくのです。「安易なほうへは進まず、いつもチャレンジする精神を持つ」それが岡山クラブの強みであり、魅力でもあります。

百戦錬磨、これからもまだまだ高みを目指して歩み続けます

岡山クラブ第二副会長 伊庭あや

ク ラ ブ 自 慢

今期安芸クラブは、25名でスタートしました。年間目標のひとつに「会員の維持と増員・30名例会を目指そう」を掲げています。コロナ禍で例会にゲストを招くことがなかなか難しかったのですが、今期は、会員の協力もあって、ゲストの参加が増えています。

そのような状況の中、3月例会で、新しい会員が1名加わりました。久々の導入式で緊張しましたが、仲間が増えると勇気と希望が湧いてきます。

新会員にクラブの雰囲気を探ねると「ウェルカムな気持ちを感じる」とのこと、他の会員にもクラブの自慢を聞くと「個性を大切にしていキイキしている」「あたたかい」「なごやか」などの声がありました。

35期の年間テーマは「“35年前に学び、35年後～百年後に伝える”今私にできること」です。一人ひとりが自分に何ができるかを問い、まず「私」を変えることで、個人もクラブも一層活発になることを信じて、学びを愉しんでいるクラブです。

安芸クラブ第二副会長 萱島頼子

私達岡山あくらクラブは会員13名、実質は11名のクラブです。和気あいあいと家族的な雰囲気です。恒例の例会は12月のクリスマスバザー例会です。バザーの売上げの58,906円は、まだ決まっていませんが、どちらかに寄付させていただく予定です。

昨年は“あしなが育英会”と“アムダ”へ寄付させていただきました。

今年のクリスマス例会は田川氏の二胡ミニコンサートも行いました。伴奏は岡山クラブのピアニスト和田晴子様をお願いいたしました。質問タイムを含め、とても有意義なコンサートとなりました。

また1月例会は名物プログラムの「源氏物語」の講談でした。

人気の富士学院講師の谷博子先生をお迎えしての「源氏物語に見るシングルファーザーとフェミニズム」のお話しでした。いつも社会情勢に合わせ、興味深く楽しいお話を聞かせてください。皆様も来期にはぜひご参加ください。

岡山あくらクラブ第二副会長 原 順子



安芸クラブ 導入式



岡山あくらクラブ 演奏会



福岡クラブ お食事会

福岡クラブの一番の自慢は、少人数ならではの相互の繋がりや親睦です。約3年前より広がったコロナ禍の為、県外からの会員が多いので、感染予防を考え、隔月での例会を余儀なくされ現在に至っています。しかし、例会が半分になったことで、毎回のプログラムの内容を充実させ有意義な学びの場とする事を心掛け、会員一同2か月に一度の例会を心待ちにしております。

平均年齢は70代後半(?)に近いのですが、「80歳の壁」の著者、和田秀樹医師は「高齢者」を「幸齢者」と呼ばれています。これからも年齢に関わらず、元気な福岡クラブでありたいと願っています。

福岡クラブ第二副会長 西 直子

クラブ自慢

私がクラブ自慢で思うことは一番に小・中学生のスピーチコンテストを11年連続して開催していることです。ご多分に漏れず我がクラブも年々会員の高齢化と会員数が減少し、特に今期は会員数6名となったなかでの開催となりました。

それでも市内の各小・中学校を回ると10年前には考えられなかった先生方の熱意を感じ、私達を奮い立たせてくれます。東広島市の皆さんの期待に応えるためにも何とかずっと継続して行きたいと思っています。我がクラブたった6名でも心は一つ、日本一のメンバーです。

そして、私達を全面的に支えてくださっている ITC の仲間や先生方に感謝の思いは尽きません。

ひがし広島クラブ第二副会長 井手畑裕紀



ひがし広島クラブ主催 小・中学生スピーチコンテスト



バイリンガル西条野外例会

私が所属する「バイリンガル西条クラブ」は、発足してまだ11年の新しいクラブです。

会員も8名しかいません。そのために誰かが何かの役を担っています。勿論、新米の私もお役を頂く事となります。ですが、このクラブの中でどれだけ役に立てるのだろうか、不安でいっぱいでした。

ある時「ここでは、何かをしてくださいとお願いされたら、出来ないとか、やりたくないとか、断ったらいけません。兎に角やってみる事です。完璧でなくても良いのです。それを努力する事が勉強なのです。」といわれました。先輩方の温かい応援に背中を押されて、日々楽しく勉強するチャンスをいただいています。与えられたチャンスを活かし、先輩が招待された方々のお話しも聴くチャンスもあり、とても有意義なクラブだと思っています。

バイリンガル西条クラブ第二副会長 坪井 真美

スピーチコンテスト委員長コメント



ここ数年は、コロナによって従来のコンテストができず、Zoomでの開催を余儀なくされました。今期は、ようやく一堂に会し、福山での開催が実現されようとしています。ITC-Jの学びを存分に発揮できるこの機会に、今期は、日本語の部に7名、英語の部に2名が挑まれます。

コンテストでは、強い思いや、お人柄が垣間見えるスピーチに、聴衆が深くうなずいたり、鼓舞され手を叩きたくなったり、楽しくなって思わず笑ってしまったりと、会場内が一体となり盛り上がる瞬間があります。ライブならではの醍醐味と言えるでしょう。そんな機会が与えられましたことに感謝し、準備に取り組んでおります。

スピーチコンテスト委員会は、スピーカーの皆さんがコンテストを心地よく終えることができますように、お手伝いをする役割だと考えています。

出場される皆さんはクラブの代表として凛とした素敵な姿を見せてくださることでしょ

う。心からエールをおくります。 **カウンスル No. 4 スピーチコンテスト委員長 藤井啓子**

インフォメーション

36期カウンスル役員候補者名

役職	指名	在籍	選出役員経歴
会長	小倉千真理	岡山クラブ 17年	カウンスル：第一副・会計 クラブ：会長・第一副・書記・会計・カウンスルへの派遣員
第一副会長	島村忍	岡山クラブ 19年	カウンスル：書記 クラブ：会長・第一副・書記・会計・カウンスルへの派遣員
第二副会長	松川美由紀	岡山あくらクラブ 8年	カウンスル：書記 クラブ：会長・第一副・第二副・書記・会計
書記	大津恵	岡山クラブ 3年	クラブ：書記・カウンスルへの派遣員
会計	高田忍	福山クラブ 7年	クラブ：会長・第二副会長

ひろしまクラブ 40周年記念例会

2023年3月9日（木）広島アンデルセンにて、ひろしまクラブ創設40周年記念例会を開催しました。佐野千賀子J会長はじめ、クラブ創設にご尽力いただいた阪神クラブ 三宮晶子様、名城クラブ 葛谷美紀子様、ひろしまクラブチャーター会長 桑原美紀子様、カウンスルNo.4各クラブ会長、元会員など多数のゲストにご出席いただきました。

祝宴後は、広島経済大学 濱田敏彦教授による「神の島と呼ばれた宮島の歴史」のご講演に続き、松田亜希子様によるマリンバ演奏、そして、クラブの40年の歴史を映像で振り返りながら、旧交を温め、盛会のうちに閉会しました。



安芸クラブ 35周年記念例会

安芸クラブは4月5日に創立35周年を迎えます。これも皆さまから温かいご支援をいただきましたおかげであると感謝の気持ちでいっぱいです。これまで積み重ねてきたことを基に、未来に向かって会員の思いを一つにし、変化を恐れず、日本一のクラブになりたいと考えております。

そのために、4月14日（金）の安芸クラブ35周年記念例会は、クラブの未来のために「今、私に何が出来るか」ということを会員みんなで考える会といたします。その後、お箏奏者の木原朋子様による新しい取り組みである和風ジャズ演奏を予定しております。また、5月1日には、備前焼窯元を訪問し、轆轤を使った作品づくりの体験を企画しております。

親睦を深めるとともに、新しいことに挑戦し、更なる飛躍を目指していきます。

会員移動

川上佳代子（ひがし広島クラブ → 福山クラブへ）



カウンスルNo.4 第35期 第二回 会合プログラム

日時:2023年4月24日(月) 10:50~16:00

年間テーマ : 窓を開けて

会合テーマ : 共感する

窓を大きくあけると
そこに輝く貴女と君を見る。
優しさと とき澄まされた言葉で織りなす
その世界は 私の心をふるわせる。
大いなる共感と学びの中で
私はその言葉をかみしめる。

10:50 開会

開会宣言
ITC-J 宣誓
インスピレーション
会長挨拶・来賓紹介
ゲスト紹介

会長 村上洋子
佐藤真朱子
乙野靖子
会長 村上洋子
第二副会長 大元絵里子

ビジネス

ロールコール
審議

書記 藪田邦子
議長 村上洋子

12:35

プログラム

スピーチコンテスト

プログラムリーダー 小川清子
スピーチコンテストプログラムリーダー 金子三屋子
計時係紹介 有馬みどり・南郷みどり

カウンスル役員交代式
会合計時係紹介

インストラングオフィサー

田島久子・萱島頼子
吉岡裕子・石崎慶子

コーディネーター (コ・コーディネーター) 挨拶
次回会合案内
クロージングソート

第36期第一副会長

梅谷由加里・豊田麗子
熊代百合子

閉会 閉会挨拶

会長 村上洋子

会合登録者数

クラブ	ひろしま	福山	岡山	安芸	岡山 あくら	福岡	ひがし 広島	バイリンガル 西条	合計
会員数									
登録者数									
ゲスト									
その他のゲスト								総合計	